

学年	教科名	科目名	単位数	対象コース
高校 2 年	国語	論理国語	2	特進理系
教科書・副教材		精選論理国語（東京書籍）、新版完全征服 入試漢字コア 2800 改訂版（桐原書店） 新成現代文 2（尚文出版）、新訂 国語図説 五訂版 デジタル版（京都書房）		

科目の目標			
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 <u>大学入学共通テスト模試（2月）で得点率 70%を突破する。</u>			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばし、創造的に考える力や他者との関わりの中で伝え合う力を高める。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
評価の方法	授業・家庭学習の成果、リフレクション、定期考査、小テスト	授業・家庭学習の成果、予習リフレクション、定期考査	授業・家庭学習の成果、予習リフレクション、小テストのやり直し

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1 学 期	・ガイダンス	1	授業・家庭学習の成果、予習リフレクション、定期考査
	・「ミロのヴィーナス」（清岡卓行） 具体例に注目して、筆者の主張を理解し、芸術の見方について考える。	5	
	・「科学的『発見』とは」（小川真理子） 本文中の二つの課題を追体験して読み、科学的視点の持ち方とその意義を理解する。	5	
	・「分人とは何か」（平野啓一郎） 提示された問いに注意して筆者の主張を理解し、自分に引き寄せて考える。	5	
	・2025 年度実施 高 2/7 月模試 普段の授業で学んだ知識・技能を、演習の際にも生かしながら自分で読解を進める。	3	授業・家庭学習の成果、予習リフレクション、定期考査
	・「メディアの変容」（土井隆義） 挙げられている事例と筆者の分析の関係に注意して読み、人間関係の在り方について考えを深める。	8	
	・2025 年度実施 高 2/11 月模試 普段の授業で学んだ知識・技能を、演習の際にも生かしながら自分で読解を進める。	3	授業・家庭学習の成果、予習リフレクション、定期考査
	・「『リスク』と『リスク社会』」（神里達博） 対比に注意して論の展開をつかみ、「リスク」という概念について理解を深める。	8	
2 学 期	・2025 年度実施 高 2/1 月模試 普段の授業で学んだ知識・技能を、演習の際にも生かしながら自分で読解を進める。	3	
	・「『環境』とは何か」（上柿崇英） 「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。	9	授業・家庭学習の成果、予習リフレクション、定期考査
	・2025 年度実施 高 2/2 月模試 普段の授業で学んだ知識・技能を、演習の際にも生かしながら自分で読解を進める。	3	